

番号	テーマ(演題)	概要	担当職員	時代等	備考
1	弥生時代の家について	弥生時代には様々な形の家がありましたが、終わり頃には隅の丸い四角い形に統一されていきます。こうした形の変化と建物の上屋構造の変化の関係について、焼けた竪穴住居を素材として紹介します。	馬路	弥生時代	
2	弥生時代から古墳時代の特殊な掘立柱建物について	大山町の茶畑第Ⅰ遺跡で見つかったものを中心に、弥生時代から古墳時代にかけての独立棟持柱を持つものなどの特徴的な掘立柱建物について紹介します。	西川	弥生時代	
3	倭人の骨占い	魏志倭人伝に倭人は「骨を焼いて吉凶を占った」と記されています。倭人たちは何を不安に思い、何を期待して占いを行ったのでしょうか。占いに使われた骨をト骨（ぼっこつ）といいますが、日本最多のト骨が出土した青谷上寺地遺跡の倭人たちのマジカルな世界を紹介します。	北浦	弥生時代	
4	弥生時代の石器について	弥生時代は石器が主要な利器として使われた最後の時代です。弥生時代の石器の種類や用途についてや、石器の石材の流通から分かる地域間の交流について、鳥取県内の遺跡を例にお話しします。	北	弥生時代	
5	考古学からみた船の歴史	古代より、日本海は交易の大動脈でした。縄文～古墳時代にこの海を行き交っていたのはどのような船だったのでしょうか。桂見遺跡や青谷上寺地遺跡など、鳥取県内の出土例を中心に紹介します。	君嶋	縄文～古墳時代	
6	淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の集落	鳥取県にはたくさんの潟湖が存在したことがわかっていますが、その中から淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の遺跡を取り上げて、集落の様子や社会のあり方について、両地域を比較しながら紹介します。	馬路	弥生～古墳時代	
7	「破鏡」の話～鏡にこめられた思い～	青谷上寺地遺跡や妻木晩田遺跡、長瀬高浜遺跡など、鳥取県の集落遺跡からは、青銅製の鏡の破片（破鏡）が見つかっています。破片となっても大切にされた鏡、そこにこめられた古代人の思いについて他地域の事例も踏まえながら解説します。	君嶋	弥生～古墳時代	
8	弥生・古墳時代の刀と剣～日本刀以前～	日本刀の誕生以前、弥生・古墳時代の武人は、反りのない刀（直刀）や剣を身に帯びていました。サムライの時代とは異なる武装が当時の社会で果たした役割について、鳥取県内の出土例を中心に考えます。	君嶋	弥生～古墳時代	
9	湖山池南岸の大集落～松原田中遺跡の調査成果から～	湖山池南岸に位置する松原田中遺跡は多種多様な遺物が出土し、弥生中期、古墳時代前期、古墳時代後期にいずれも拠点的功能を持つと考えられる集落が存在していました。発掘調査の成果から、この遺跡の持つ特徴についてお話しします。	陶澤	弥生～古墳時代	
10	古代の遊戯	古代に流行した「かりうち」について（体験会も含めて）	山枡	古代	
11	鳥取の民俗芸能	獅子舞、盆踊り、人形芝居、神楽、座敷芸など、今なお地域で大事に受け継がれている民俗芸能の魅力を映像や写真を用いて紹介します。	原島	江戸～現代	
12	鳥取の年中行事	春夏秋冬それぞれの季節ごとに行われている、鳥取の年中行事の歴史や分布、特徴について、そこに込められた人々の思いとともに紹介します。	原島	江戸～現代	
13	「文化財」な生きものたち～鳥取県の天然記念物～	文化財といえば美術品やお城のイメージが強いですが、実は生き物も文化財の種類のひとつなんです！この講座では、オオサンショウウオやコウノトリといった鳥取県内に生息している文化財な生き物「天然記念物」の生態や希少性、保護の取り組みについてお話しします。	陶澤	その他の文化財	
14	火起こしワークショップ	古代の火起こし方法について解説を行います。そのあとは、実際に火起こし体験をしてみましょう。	センター職員	体験メニュー	
15	自分だけの勾玉づくり	「滑石」を削って削って、勾玉を作ります。磨けば磨くほどツルツルになります。自分だけの勾玉をつくりませんか？	センター職員	体験メニュー	勾玉の材料等は主催者で御購入ください。
16	古代の組みひもづくり	色とりどりの紐を組んで、組みひもをつくります。	センター職員	体験メニュー	
17	弥生のペーパークラフト	ペーパークラフトで弥生の道具を作ってみませんか？青谷上寺地遺跡で出土した花びらのような装飾を持つ高杯（たかつき）など、数種類の作品を作ることができます。	センター職員	体験メニュー	
18	チョコレートで鑄造体験！	古代から続く鑄造技術や歴史を学びながら、オリジナルのチョコレートを作しましょう！	センター職員	体験メニュー	チョコレートやボウル等の道具は主催者で御準備ください。